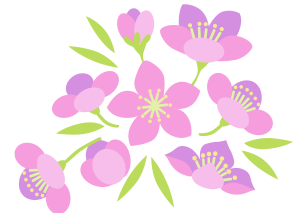


お祝いの言葉



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

さて、今日から皆さんは、「大志を抱くまち 北広島」の中学1年生です。

中学校生活の3年間は、学業や部活動を通し、子どもから大人へと心身共に大きく成長する、貴重な時期です。本市にゆかりのある三偉人、W. S. クラーク博士、和田郁次郎翁、中山久蔵翁の精神のもと、夢や目標を懐き、自己を見つめ直すとともに他者の存在や人格を尊重し、ともに切磋琢磨し、自らの知性と体と心を磨かれんことを期待しています。

次に、保護者の皆様、お子様の中学校へのご入学を心からお祝い申し上げます。中学校の3年間は、人間性を陶冶し、人格の形成を図る最も重要な時期であります。お子様の世界が広がる中、学校・家庭・地域が連携・協働し、健全育成のための地域全体で学びの環境づくりや支援を進めることが重要となります。

ご家庭におかれては、何事におきましても、学校との連携や相談を大切にされまして、毎日、子どもたちが充実した学校生活を送れますようご支援をお願い致します。

本市では、昨年4月より「小中一貫教育」が全市一斉にスタートしたところです。小学校での学びを基盤に、系統的・継続的な指導や教育活動を推進してまいります。今後も、皆様方の変わらぬご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

終わりに、新入生の皆さんが、健康で充実した中学校生活を送ることが出来ますようご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

平成31年4月6日

北広島市教育委員会
教育長 吉田孝志

